学校番号	205

平成 31 年度　美術科

教科	美術	科目	情報メディアデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コンピュータ等のデジタル機器や情報通信ネットワークを使った表現に関する学習を通して、情報メディアの活用による伝達効果及び特質を生かした表現方法や技能を習得し創造的な表現と鑑賞の能力を養い、描画・画像処理ソフト「フォトショップエレメンツ」や「イラストレーター」等のツールを使い、コンピュータによる様々なグラフィックス表現を行う。

2　学習の到達目標

情報の表現、伝達及び共有を主とする情報メディアデザインについての理解を深め、表現と鑑賞の能力を高める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	情報メディアデザインの創造活動の喜びを味わい、デジタル機器を使った多様な表現方法や情報文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	デジタル機器を使った創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	デジタル機器による美術作品などの表現の工夫や情報文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 完成作品	制作途中の作品 完成作品	ワークシート 発信内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	オリエンテーション	【情報メディアデザインの基礎】　【鑑賞】 ・コンピュータを使った情報の表現、伝達、交流、共有に関する知識やデジタル機器の使用技術の基礎・基本となることがらについての概要を学ぶ。 ・生徒作品や、ＨＰを通しての作品を鑑賞する	○			○	a:情報メディアデザインの学習内容に興味関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d: デジタル機器による美術作品などの表現の工夫や情報文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	学習活動の様子 鑑賞活動の様子や発言内容
	顔写真入り「名刺」の制作	【伝達、交流、共有】 ・Illustrator の操作方法を学ぶ。 ・デジカメでの写真撮影技術とパソコンへの取り込み方法を学ぶ。 ・名刺への顔写真の加工方法と名刺のレイアウトを考える。		○ ○	○ ○ ○		b:テーマに沿った構成がなされているか。 配色構成に工夫が見られるか。 全体的なまとまりが感じられるか。 c:基本的な操作方法を理解できたか。 基本的な技法を理解し、自己の表現意図に応じた表現ができたか。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 完成作品
	写真合成画を作ろう	【情報の視覚化】 【伝達、交流、共有】 ・Photoshop Element の操作方法を学ぶ。 ・自分で撮影した画像や各種写真素材を使って、独創的な組み合わせを考え、テーマに沿った合成画を作成する。	○	○ ○	○ ○		a:目的に沿って写真やコンピュータなど映像メディアの特性を生かして表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: テーマに沿った構成がなされているか。 全体的なまとまりが感じられるか。 c:基本的な操作方法を理解できたか。 基本的な技法を理解し、自己の表現意図に応じた表現ができたか。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 完成作品

	ペットボトルラベルを作ろう	【情報の視覚化】 【伝達、交流、共有】 ・架空の飲料水のペットボトルのラベル絵を制作する。 ・アイデアスケッチをする。 ・コンピュータの画像ツールを使って構成し作品を作る。		○ ○ ○	○ ○ ○		b: 内容にふさわしい、効果的な表現が成されているか。 テーマに沿った構成がなされているか。 配色構成に工夫が見られるか。 言葉のイメージが感じられるか。 c:カメラやコンピュータなどの様々な用具の特性を理解し、効果的な表現方法や構成を工夫して表現しているか。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 完成作品
2学期	「卒業アルバム」表紙デザインを考えよう	【情報の視覚化】 【伝達、交流、共有】 ・Illustrator や Photoshop Elements を使って校内の写真素材を基に卒業アルバムの表紙絵の原画を制作する。 ・アイデアスケッチ ・文字の配置、構成を踏まえレイアウトする。	○	○ ○ ○	○ ○ ○		a:目的を基に写真やコンピュータなど映像メディアの特性を生かして表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:テーマに沿った構成がなされているか。 配色構成に工夫が見られるか。 全体的なまとまりが感じられるか。 c:カメラやコンピュータなどの様々な用具の特性を理解し、効果的な表現方法や構成を工夫して表現しているか。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 完成作品

	お気に入りの画家の生涯を紹介しよう	【情報の視覚化】【鑑賞】 【伝達、交流、共有】 ・「画家の生涯」をテーマにしたスライドショーを作成する。 ・作品紹介として、画家作品について学習する。 ・インターネットによる資料の検索方法を学ぶ。 ・インターネットからの作品画像の取り込み、保存方法を学ぶ。 ・パワーポイントの操作方法を学ぶ。 ・スライドショーの設定方法を学ぶ。	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○	a:情報メディアデザインの学習内容に興味関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:作品画像と解説文の内容やレイアウトに工夫が見られるか。 c:ﾊﾟﾜｰﾎﾟｲﾝﾄの操作方法を理解したか。 インターネットによる検索方法を理解したか。 スライドショーの設定に工夫が見られるか。 d: 画家、作品等について理解できたか。	アイデアスケッチ 鑑賞活動の様子や発言内容 制作の様子 制作途中の作品 完成作品
3学期	「オリジナルアニメーション」を作ろう	情報の視覚化】【鑑賞】 【伝達、交流、共有】 ・アニメーションソフトを使用してオリジナルアニメーションを作成する。 ・アナログのアニメーションを作成、鑑賞する。 ・テーマに沿って動きに留意しながら、アニメーションのアイディアスケッチをする。作品鑑賞者の対象年令等にも留意する。 ・ソフトを使用し、アニメーションを作成する。 ・作品に合った音声を考える。 ・作品を発表、鑑賞する。	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○	a:情報メディアデザインの学習内容に興味関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:ストーリーに沿って内容を深められたか。動きのおもしろさを感じながら表現できたか。 発想力、構成力に独自の工夫がなされているか。 全体的なまとまりが感じられるか。 c:アニメーションソフトを的確に使えているか。 d:独自の表現効果などを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解しているか。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 完成作品

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている